



# 学習通信

学習指導係発行（第2号）

令和4年5月20日

## ～模試の振り返り号～

新学年がスタートして、約1か月がたちましたが、充実した学校生活を過ごしているでしょうか？さて、5月23日（月）～26日（木）まで1学期中間試験が行われます。湘南学院高等学校では、みなさんが日々の計画的な学習習慣を身につけられるように、また、振り返りをし、次につなげていくことができるように、学年によってさまざまな取り組みをしています。クラッシーの学習記録の入力や定期テスト調査表、学習計画表の記入などがその取り組みになります。授業中に学んだことをその日のうちに復習できていますか？わからなかった所は自分で調べるとともに積極的に授業担当の先生方に質問できていますか？みなさんの高校生活の学びがより充実したものになることを願っています。

先般、1・2年生はスタディサポートを受験しましたね。その結果がまもなく届き、「個人診断レポート」が返却されます。そこにGTZ（学習到達ゾーン）がでてきます。GTZは、進路選択をする上で一つの基準となります（右記参照）。自分のGTZはどの位置なのかを知り、目指す所に自分の学力を近づけていくにはどうしたら良いかを考えていきましょう。進路選択をする際に、受け身の姿勢では乗り切ることはできません。もっとこうしておけばよかったというような後悔をしないように今から自ら進んで行動し、必要な情報を収集しておきましょう。

3年生は、希望者のみ河合模試を2回受験しましたね。日々の学習習慣はすでに身につけていると思いますが、自分の希望進路実現に向かって、プラスアルファの学びをしたり、河合模試のような模擬試験等を積極的に受験し、解き直しをしていくことが必要です。自分オリジナルの模試のノートを作成するのも良いでしょう。自分の弱点を知り、解き方を学んでください。そして、自分の希望進路実現に向かって引き続き頑張ってください。

### スタディサポート、実力診断テストの返却後にすべきこと

#### ◆スタディサポートとは？

→ベネッセのテストで、大学入試に必要な基礎的な学力（国語・数学・英語の科目）がどのくらい身についているかを見るものであると同時に、学習リサーチというアンケートによって学習習慣が身についているかも見るもの。つまり、「基礎的な学力」「学習習慣の定着」がわかる重要な模擬試験！

#### ◆実力診断テストとは？

→学力や進路意識、大切にしている意識・行動から自分の進路可能性を発見できるテスト！

## 模擬試験の返却後にすべきこととは？

「できた」「できなかった」という結果よりも、それを今後どう活かしていくのかがポイントとなります。間違えた所をチェックし、苦手な所や理解できていない所をまず把握しましょう！そこを重点的に勉強した後、改めて模擬試験を解き直してみましょう！

◆スタディサポートの受験後には、「個人診断レポート」が返却されます。返却後は以下のポイントをおさえましょう！



<ポイント1>成績と学習習慣のバランスを見る！

「いつも勉強してないけど、今回のスタディサポートの問題はたまたまわかる所だった」というのでは困ります.....



「日頃からコツコツ頑張ってきたから今回のスタディサポートの問題は確実にできた！」となってほしいです！そうなるように日頃の学習習慣をつけましょう！

<ポイント2>「個人診断レポート」にあるワーク・ドリルに取り組む！

皆さん一人ひとりの課題や悩みに応じたアドバイスが掲載されています。弱点克服のためや次のテストのために、問題に取り組みましょう！



**学習習慣を  
つける！**

## G T Zとは？

「G T Z」とは、「学習到達ゾーンのこと」で、ベネッセ学力テスト共通の指標です。「G T Z (学力の到達度)」と「G T Z (学習習慣の到達度)」の2種類があります。次の学力G T Zの表を見てください。S1～D3までのゾーンに区別してあることがわかります。最上位がSランク、続いてA,Bランクと続いていきます。「目安となるレベル・大学」の所を見ると、現在の学力でどの大学・学部を狙えるのか、GTZ が上がることでどのような大学を狙うことが出来るのかという指標が書かれています。自分が今どこにいるのかを知り、自分の希望進路に向かってどこを目指していくのか目標を立ててみると良いでしょう！

学力 GTZ	進研模試 偏差値	目安となる大学・レベル			
			主な国公立大学	主な首都圏私立大学	就職
S1	78.0～	難関大合格 レベル	東京・一橋・京都		競争率の高い 企業への合格 を目指せる
S2	73.0～		東京工業 大阪		
S3	69.0～		東京外国語・東北 北海道 お茶の水女子	早稲田・慶応義塾 国際基督教	
A1	65.0～	難関大挑戦 レベル	千葉・筑波 東京農工 横浜国立	上智	
A2	61.0～	国公立・ 中堅私立 大学合格 レベル	信州・横浜市立 東京海洋	明治・青山学院 立教・中央・東京理科	
A3	58.0～			法政・学習院 成蹊・日本女子・津田 塾	
B1	54.0～	国公立・ 中堅私立 大学挑戦 レベル	県立保健福祉	明治学院・芝浦工業 北里・國學院 東京農業	
B2	50.0～			日本・東洋・ 駒澤・専修・文教	
B3	46.0～		4年制大学 挑戦レベ ル		神奈川・ 日本体育・国士舘
C1	43.0～	実力養成 レベル		東海・帝京・桜美林	入社試験の 筆記試験への 合格が目指せ る学力が身に ついている
C2	41.0～			大東文化	
C3	39.0～				
D1	37.0～	基礎力養成 レベル			就職に必要な 学力が最低限 身につしてい る
D2	35.0～				
D3	～34.9	基礎・基本 養成レベル			入社試験・就 職後に苦勞す る可能性あり

※記載されている学校名等は一部です。資料は Benese High School Online より

## 高校での学びが将来どのように役に立つか

高校で学ぶことが将来どう役立つのか、皆さん疑問に思ったことはありませんか？例えば、大学に進学する場合には受験科目の勉強が必要だと思える人は多いと思いますが、高校で学ぶ教科がどのように社会で役立つのかについてはピンときていない人がほとんどだと思います。良い機会ですので、一緒に考えてみましょう！！

### ★高校で勉強したことって社会に出てから実際に役立つの？

ベネッセの『就労力』調査（ベネッセが2021年10月に全国の企業の協力を得て社会人を対象に、「高校時代に学んだ教科のうち、社会に出てから最も役立ったと思える教科」を調査したもの）によると、上位3科目には、多くの業種で「国語」「数学」「理科」がランクインしています。例えば、「国語」は主に文章を読む／書く能力を養う科目なので、文字を使って生活する人間にとってはこれほど役立つものはありません。「数学」や「理科」は科学技術を基盤とする現代社会においては必須の科目です。また、業種によっては「英語」や「地歴」も上位にきていますが、これは接客業で外国の方と簡単な会話ができるということや営業活動で出張先の地理や歴史の知識が話のネタになるということなどが役立ったと感じた理由のようです。その他にも、家庭一般は日常生活を営む力、保健体育は健やかに生きる力ですし、情報はPC力をつけますね。このように、高校で学んだことは受験で完結するものではなく、社会に出た後も活用されるものなのであることを知ってもらえたらと思います。

#### ベネッセの「就労力」調査（一部抜粋）

- |                       |                        |
|-----------------------|------------------------|
| ・農林水産(1位国語 2位数学 3位理科) | ・娯楽(1位国語 2位数学 3位地歴)    |
| ・公務員(1位国語 2位数学 3位英語)  | ・飲食／宿泊(1位国語 2位数学 3位英語) |
| ・金融(1位国語 2位数学 3位理科)   | ・理美容(1位英語 2位国語 3位理科)   |

### ★高校の勉強は自分のためだけにあるわけではない！

高校で履修する教科が社会的にも役立ちます。「社会的に役立つ」ということは、「個人の為になる」ということではなく、「社会をよくするために役立つ」という意味です。例えば、「福島第一原発の汚染水処理問題が取り上げられた記事」を読むためにはある程度の理科の知識が必要になります。LGBTQ それ自体への理解やそれに関連する法的保障を考えるうえで地歴公民の内容は必須になります。今示した例は、当事者でなければ個人の生活やキャリアにほとんど関係のないもののように見えますが、同じ社会を生きているからには無関係ではありません。少し大きな話をしてしまいましたが、高校で学ぶ教科は個人の利のためだけにあるのではなく、世の中で起っていることを理解したり、危機感を感じたりするために最低限必要な知識だと理解してください。